tiny Series **HP-T10BT**

付属品 充電ケース、USB-Cケーブル(充電用)、
イヤーピース(S、M、L)×各1セット、取扱説明書/保証書(本書)×1

このたびは弊社製品をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。本書には、使用方法や、取り扱い上の注意などが記載されております。製品を使用する前に必ず本書をよくお読みください。本書はいつでも参照できるように保管しておいてください。

安全にご使用いただくために

本製品を安全にご使用いただくために、ここに記載されている警告・注意事項を必ずお読みになり内容をよく理解された上でご使用ください。ここに記載の警告・注意事項を守らない場合、お客さまや第三者の方々への危害(負傷・障害・死亡)、財産への損害(故障・破損・破壊・損失)を与えたり、その原因となる可能性があります。本書に記載以外の方法での使用は絶対に行わないでください。

⚠ 警告・注意

●本製品を使用することによって生じた使用機器の故障・トラブル、およびデータの消失・破損等に関しましては弊社は一切の責任を負いかねます。●本製品は、各国の電波法の適合または認証を取得している国でのみ使用できます。販売国以外では使用できません。●自動車やバイク、自転車など、乗り物の運転中には絶対に本製品を使用しないでください。交通事故の原因となります。●歩行中は、周囲の交通や状況に十分ご注意ください。特に駅のホーム、道路や工事現場など、周囲の音を確認しづらい危険な場所では本製品を使用しないでください。●本製品の分解・改造・修理を行わないでください。●小さなお子さまが本製品を使用する際には取り扱い方法、警告・注意事項を理解している大人の方が監視・指導してください。●耳を刺激するような大音量で長時間使用されますと聴力に悪影響を及ぼすことがありますので、適切な音量で使用するようご注意ください。●はじめから音量をあげすぎないようご注意ください。●着信音量を上げすぎないようご注意ください。●本製品が触れる部分の肌に異常を感じた場合は直ちに使用を中止してください。そのまま使用すると炎症やかぶれなどの原因となる可能性があります。●落としたり、強い衝撃を加えたりしないでください。●本製品は完全防水仕様ではありません。水や海水に浸さないでください。●お風呂やサウナ、プールなどでは使用しないでください。●付属の充電ケース、USB-C充電ケーブルは、防水仕様ではありません。●本製品を次のような場所で使用・保管しないでください。強い磁気が発生する場所。静電気、電気的ノイズが発生する場所。結露する場所。漏電または漏水の危険がある場所。高温多湿の場所。直射日光の当たる場所。火気の周辺、または熱気のこもる場所。ホコリの多い場所。●充電する際は、5V/1Aを超える電流で充電しないでください。また、高速充電アダプターは使用しないでください。●本製品をカーチャージャーで充電する際は、本製品とカーチャージャーを接続した状態で車のエンジンをかけないでください。必ずエンジンがかかった状態で接続してください。●お手入れには乾いた柔らかい布を使用してください。なお、シンナーやベンジンなどの有機溶剤類や化学雑巾は使用しないでください。●付属品を誤って飲み込まないように、幼児の手の届かない所に保管してください。●本製品は2.4GHz帯を使用する電波式のワイヤレスイヤホンです。航空機内でのワイヤレス機器の使用につきましては、ご搭乗になられる航空会社にご確認ください。●心臓にペースメーカーを装着している方は使用しないでください。●ペースメーカーなどの医療用電子機器に影響を及ぼす場合がありますので、病院など電波使用が禁止されている場所では使用しないでください。●ご使用の際は、接続機器の取扱説明書の指示に従ってください。本製品は、携帯電話やパソコンなどと無線通信使用が可能ですが、接続先の機器によって設定方法や注意事項が異なります。●過熱の原因になりますので布団や、枕などの寝具で覆われている状態で使用しないでください。●充電ケースの充電が完了したら、充電ケーブルを外してください。●一般ごみ(不燃ごみ)と一緒に廃棄しないでください。リチウムイオンバッテリー(リチウムイオンポリマーバッテリー)組込電子機器の廃棄方法につきましては各自治体にお問い合わせください。

バッテリー取り扱い上の注意

本製品内蔵のリチウムイオンポリマーバッテリーの取り扱いは、必ず本書に記載の方法・条件で行ってください。誤った方法で使用した場合の本製品やミュージックプレイヤー及び携帯電話、スマートフォン、接続した機器の破損・損傷・故障や事故・損害に関しましては、弊社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。バッテリーは、正常に使用した場合でも劣化する消耗部品です。バッテリーの消耗は、特性であり故障ではありません。また、交換はできません。

●絶対に本製品を分解してバッテリーを取り出したり、改造をしないでください。万一本製品を分解した場合は、絶対に本製品を使用しないでください。また、バッテリーを取り出した場合には、本製品、他の用途を問わず、絶対にそのバッテリーを使用しないでください。●本製品を火気にさらしたり、水や海水に浸さないでください。●本製品を電磁調理器(IH調理器)の上に置いたり、電子レンジや高圧容器に入れないでください。●本製品の外傷、変形が著しい場合は使用しないでください。●本製品の使用・充電・保管時に、異臭や発熱・変色・変形等の異常を感じた場合には、直ちに使用・充電をやめてください。●付属のUSB-C充電ケーブル以外で充電しないでください。

防滴性能について

本製品は防滴仕様ですが、汗の付着や水濡れなどは、取り扱い状況、環境によって故障の原因となります。下記注意事項をお読みになり正しくお使いください。

●本製品の充電を行う際、本製品と手が濡れていないことを確認してください。●充電コネクタに飲み物や水を含む液体、ほこり・皮脂・汗が付着すると故障の原因になります。●マイク部分、スピーカー部分に水が付着すると、音が聞こえにくくなる場合があります。その際は、水気を柔らかい布などで拭き取り、乾燥させてからお使いください。●本製品はIPX4の試験に合格していますが、完全防水ではありません。故意に水をかけたり、水没させたりしないでください。●本製品を水で洗わないでください。●真水、水道水、汗以外の液体は、防水対象外です。●使用後は、乾いた布で水分をしっかり拭き取り、乾いた場所で保管してください。内部が湿ったまま放置すると徐々に腐食が進行し、スピーカーやバッテリーの不具合を生じさせる可能性があります。●ドライヤーなどを使用して乾かしたり、ヒーターの前に置いて乾かしたりしないでください。●使用後は、充電コネクタ周辺に水滴が残っていないか確認してください。湿気が長時間残っていると電極が腐食し、充電不良の原因になります。

Bluetooth 機器について

本製品は、電波法に基づく認証を受けています。(小電力データ通信システムの無線設備)よって、本製品を使用する際に無線局の免許は必要ありませんが、下記の事項を行うと法律により罰せられる場合があります。
●本製品に記載されている証明番号を消すこと(充電ケースの底面に表示があります。)
●本製品を分解・改造すること

周波数について

本製品は2.4GHz帯の2.4000GHz～2.4835GHzまで使用可能ですが、他の無線機器も同じ周波数を使用している場合があります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に注意してください。

●本製品の周波数帯(2.4GHz帯)では電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで使用されている免許を要する移動体識別用構内無線局、および免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局、他の同種無線局等(以下「他の無線局」と略す)が運用されています。
1.本製品を使用する前に、他の無線局が近くで運用されていないことを確認してください。
2.本製品と他の無線局との間に電波干渉が発生した場合には、本製品の使用場所を変えるか、機器の運用を停止してください。

2.4FH1

この無線機器は2.4GHz帯を使用します。変調方式として、FH-SS変調方式を採用し、与干渉距離は10mです。

MANHPT10BTX001

対応機器

Bluetooth対応の機器
(iPhone、iPod touch、WALKMAN、スマートフォン、携帯電話、タブレット、各種ミュージックプレーヤー等)
※各プロファイルが対応していること

製品仕様

【通信方式】	Bluetooth標準規格 Ver5.4	
【出力】	Bluetooth標準規格 Power Class 2	
【通信距離】	見通し距離 約10m ※通信距離は目安です。周囲環境により通信可能距離が変わる場合があります。	
【対応Bluetoothプロファイル】	A2DP, AVRCP, HFP,SPP	
【コンテンツ保護方式】	SCMS-T	
【対応コーデック】	AAC, SBC	
【伝送帯域】	20Hz～20,000Hz	
【連続再生時間】	最大5時間(実測値) 充電ケース使用時 最大15時間(実測値)	
【充電時間】	イヤホン: 約1時間 充電ケース : 約2時間	ご使用時の電波状況や音量によっては再生時間が短くなる場合があります。
○ヘッドホン部分		
【型式】	ダイナミック型	
【ドライバー】	Φ8mm	
【出力音圧レベル】	108dB±3dB	
【再生周波数帯域】	20Hz～20, 000Hz	
【インピーダンス】	32Ω	
【防水規格】	IPX4	

故障かな?と思ったら

本製品の詳しい使用方法は裏面に記載されていますのでご参照ください。正しい使用方法で操作しても動作しない場合やトラブルや不具合が起きた場合、以下の対処方法をお試しください。お試しいただいても問題が解決しない場合は、恐れ入りますが弊社テクニカルサポートまでお問い合わせください。

イヤホンの音が聞こえない/ペアリングがうまくできない

●イヤホンは電池が無くなった方から電源がOFFになります。片耳だけ聞こえない場合、聞こえない方のイヤホンの電池が無くなっている場合があります。イヤホンを充電ケースに収納し、充電してください。●電源がONでもイヤホンの左右間接続ができていない場合があります。この場合、他の電子機器から遠ざけた状態でイヤホンを充電ケースから取り出し、左右のイヤホンを近づけてください。●しばらく経ってもイヤホンの左右間接続が完了しない場合、イヤホンをリセットして再度ペアリングをお試しください。

充電ケースやイヤホンの充電ができない (LEDランプが点灯しない)

●充電ケーブルが充電ケースに適切に接続されていることをご確認ください。●充電ケースの電池残量が十分であることを確認し、イヤホンを収納してください。●イヤホンの収納位置がずれて充電できない場合があります。少しずらすことで充電が開始されますのでお試しください。●電池残量が完全になくなっている場合、LEDランプはすぐに点灯しません。充電が開始されるまで数時間程度かかることがあります。

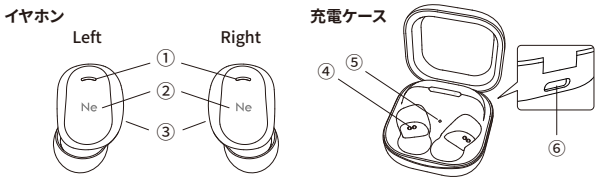
製品に関するお問い合わせ

●お電話でのお問い合わせ　受付時間: 10:00 ~ 18:00(土日・祝日除く)

フリーダイヤル **0120-09-5587**

●WEBからのお問い合わせ
https://www.radius.co.jp/contact/audio/

各部名称



①LEDランプ　②操作タッチセンサー　③マイク (筐体内部)　④充電端子
⑤充電確認LEDランプ　⑥USB-Cポート

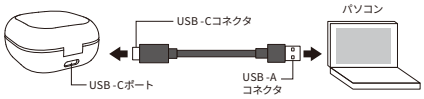
充電ケースとイヤホンを充電する

ご使用前に、充電ケースとイヤホンを充電してください。充電ケースを充電した後に、イヤホンを充電ケースに収納し、イヤホンを充電します。

充電ケースを充電する

①USB-C 充電ケーブルを接続する。

付属のUSB-C充電ケーブルのUSB-Cコネクタと、充電ケースのUSB-Cポートを接続し、USB-Aコネクタをパソコンの USB-Aポートに接続します。充電が開始され、充電確認LEDランプが白に点滅します。充電時間は約2時間です。
※充電時間は接続するUSBポートの出力によって異なります。



USB ACアダプターをご使用の際は、5V/1Aを超える電流で充電しないでください。また、高速充電アダプターは使用しないください。

②充電確認 LED ランプが点灯または、消灯したら充電完了。

充電が完了するとLEDランプが点灯または、消灯します。充電完了後ケーブルを取り外してください。
● 充電完了後のLEDランプの挙動は使用するACアダプターの仕様によって異なります。



イヤホンを充電する

イヤホンには絶縁シールが貼り付けられています。剥がしてからご使用ください。



①イヤホンを充電ケースに収納する。

充電ケースの充電が完了したら、イヤホンを充電ケースに収納して充電します。イヤホンと充電ケースの充電端子をしっかり合わせて収納してください。充電が開始され、イヤホン充電中はLEDランプが赤に点灯します。充電時間は約1時間です。

②LED ランプが、消灯したら充電完了。

充電が完了すると、イヤホンのLEDランプが消灯します。

充電時の注意

●充電には付属のUSB-C充電ケーブルを使用してください。
●長期間使用しない場合はバッテリーの自己放電による劣化を防ぐため数か月に一度を目安に充電してください。
●USBコネクタは真っ直ぐに脱着してください。無理な力を加えると変形・損傷してショートによる発熱、焼損の原因となります。
●充電ケースにイヤホンが収納された状態でも、強い衝撃などが加わると充電ケースとイヤホンの充電端子がずれ、充電接続が外れることがあります。
●充電ケースの電池残量が無くなると、イヤホンの電源が自動的にONになりペアリングモードに移行します。充電ケースの電池残量が少なくなりましたら、充電ケースを充電してください。
●製品特性上、左右のイヤホンの電池消費量には差があります。イヤホンの電池残量がなくなった方から先に電源がOFFになり、片側のみで動作します。

ペアリングする (接続先機器への初期登録)

①イヤホンを充電ケースから取り出す。

イヤホンを充電ケースから取り出します。自動で電源がON、イヤホンの左右間接続が完了し、機器とのペアリングモードに移ります。ペアリングモード中は親機側のLEDランプが赤色と白色交互に点滅します。

②接続先機器の Bluetooth 設定から
本製品 (radius HP-T10BT) を検索、登録し、ペアリング完了。



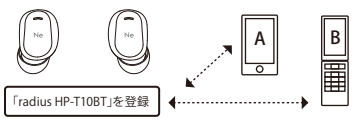
【設定】→【Bluetooth】　BluetoothをONにする　製品型番をタップ

●上記操作は一例です。接続先機器側の操作については、お手持ちの機器の取扱説明書をご確認ください。
●一度登録を行うと、次回以降は自動でペアリングを行います。他の機器とペアリングしたい場合は、接続中の機器のBluetooth機能をOFFにしてから、上記手順を繰り返してください。

マルチペアリング機能について(他の機器との接続)

マルチペアリングとは、1台のBluetoothイヤホンが複数のBluetooth機器のペアリング情報を記憶できる機能です。本製品はマルチペアリングに対応しており、5台までのBluetooth機器とのペアリング情報を記憶することができます。Bluetooth機器を変更するときは以下の手順で行ってください。

(例)「マルチペアリング=2 台」の Bluetooth イヤホンの場合



＜例＞
Bluetoothイヤホンとスマートフォン A、携帯電話Bをそれぞれペアリングし、普段はスマートフォンAと接続して使用していたとします。
スマートフォンAのBluetooth機能をOFFにして携帯電話BのBluetooth設定で、すでに登録されているBluetoothイヤホンを選択するだけで携帯電話Bで、ペアリング作業を行うことなく、Bluetoothイヤホンと接続することができます。※6台以上の機器を登録した場合は古い情報から消去されます。

操作方法

電源をONにする

充電ケースからイヤホンを取り出すと、自動的に電源がONになります。
手動で行う場合は、電源がOFFの状態で左右の操作タッチセンサーをタップホールドしてください。(約3秒間)LEDランプが白色に点灯し電源がONになります。

電源をOFFにする

イヤホンを充電ケースに収納する、もしくは接続先機器とペアリングせず、約5分間放置することで、自動的に電源がOFFになります。

接続先機器との通信が途切れ接続が解除されると、節電モードになります。節電モードのまま再接続がされない場合、約5分後に自動的に電源がOFFになります。

操作方法	Left	Right
再生 / 停止 ▶/⏸	1回タップ ●	1回タップ ●
曲送り ⏭		2回タップ ●●
曲戻し ⏮	2回タップ ●●	
音量 UP 🔊		タップホールド ▬
音量 DOWN 🔉	タップホールド ▬	
受話	1回タップ ●	1回タップ ●
着信拒否	2回タップ ●●	2回タップ ●●
終話	1回タップ ●	1回タップ ●
音声アシストの起動	3回タップ ●●●	3回タップ ●●●

接続先機器によって上記の操作をしても異なる動作をする場合や、動作しない場合があります。
本製品は、AAC, SBCコーデックでのBluetooth伝送に対応しています。接続先機器が送信するコーデックに合わせて自動で選択し、接続します。

●楽曲再生時に着信があった場合も同じ操作方法です。通話中は再生が停止し、通話が終わると自動的に再開します。
●接続先機器によって楽曲再生が自動的に再開されない場合があります。
●通話機能は、全ての機種での動作を保証するものではありません。接続先機器によっては、通話ができない場合があります。

イヤホンの設定をリセットする

本製品に登録されたペアリング情報を消去したい場合や接続がうまく行かない場合は、下記の手順でイヤホンをリセットしてください。

①接続先機器の Bluetooth デバイスリストから
本製品 (radius HP-T10BT) の型番情報を削除する。

②イヤホン本体を充電ケースから取り出す。

③ イヤホンのどちらか一方の操作タッチセンサーを 5 回タップする。

成功すると、左右のイヤホンLEDランプが赤色に5回点滅し、その後電源がOFFになります。

④ イヤホンの電源が OFF になったことを確認し、充電ケースに戻す。

⑤イヤホンを取り出し、電源がONになった左右のイヤホンを近づけ、イヤホンの左右間接続を完了させる。

⑥イヤホンの左右間接続が完了すると、親機側のLEDランプが赤色と白色交互に点滅し、機器とのペアリングモードになります。再度接続先機器とのペアリングを行ってください。

意図せず、他の機器と接続されてしまった場合は、その機器のBluetooth機能をOFFにしてからもう一度やり直してください。万一接続されている機器が不明な場合、接続されている機器がある場所からイヤホンを10m以上離すことで、機器とのペアリングを解除することができます。

●ペアリングする機器によっては、機器側で「radius HP-T10BTからの通信を許可する操作」が必要です。

お手入れ方法

ごみなどがイヤホンのフィルターに詰まると、音のバランスが悪くなる原因となります。乾いた布や綿棒、柔らかいブラシなどで優しく取り除いてください。長くご愛用いただくために、こまめなお手入れをおすすめします。

紛失補償サービスについて

本製品をご使用中に、万一落下などによりイヤホンの片側や、充電ケースを紛失してしまった場合に、お手元の製品と引き換えに所定の負担額をお支払いいただくことで、新品のイヤホンと交換致します。

片側を無くしてしまった時でも安心
紛失補償サービス

※本サービスをご利用いただくには、一定の条件があります。詳しくはQRコードよりご確認ください。

製品に関するお問い合わせ

●お電話でのお問い合わせ　受付時間：10:00 ~ 18:00(土日・祝日除く)
フリーダイヤル **0120-09-5587**

●WEBからのお問い合わせ
https://www.radius.co.jp/contact/audio/